

日本保健医療福祉連携教育学会

第17回学術集会 in 彩の国



～「すべての人の＜生活＞」を支える連携・協働～

会 期：2024年 **11月10日(日)**

会 場：**埼玉県立大学** (埼玉県越谷市三野宮820)
(最寄り駅：東武スカイツリーラインせんげん台駅)

参加費：会 員：事前登録 (5,000円) 当日 (7,000円)
一 般：事前登録 (6,000円) 当日 (8,000円)
学 生：事前登録 (1,000円) 当日 (2,000円)

事前参加登録期間
7/15～10/21

※ 埼玉県立大学は、プリツカー賞（建築界のノーベル賞）を受賞した山本理顕氏の代表建築です



連携の丘

●シンポジウム I
(9:40-11:00)

・専門職連携教育 (IPE) の地域社会への展開 ～IPEからIPW へ～
李 範爽 氏 (群馬大学)・井出成美 氏 (千葉大学)・田口孝行 氏 (埼玉県立大学)

●シンポジウム II
(14:00-15:30)

・災害時の生活支援と専門職連携
新井利民 氏 (立正大学)・西井一宏 氏 (藤田医科大学)・酒井郁子 氏 (千葉大学)

●教育講演 I・II
(11:10-12:00)

・空間デザインによる患者・利用者の「暮らし」と「癒し」
勝木祐仁 氏 (日本工業大学)
・災害現場の生活支援において求められる保健医療福祉の連携
園崎秀治 氏 (オフィス園崎)

●市民公開シンポジウム
(11:10-12:30)

・災害時の大問題～「おしっこ・うんち」があなたの命を救う～
埼玉埼玉葛南専門職連携推進ネットワーク

●パネルディスカッション
(14:00-15:50)

・自宅を訪問する活動で何に注意するか？
JAYPE/IPW推進委員会

●ワークショップ
(14:00-15:50)

・専門職をキャラ化しよう ～楽しい職種理解の深め方～
米岡裕美 氏 (埼玉医科大学)

●特別講演
(16:00-16:40)

・地域包括ケアで必要とされる連携実践
田中 滋 氏 (埼玉県立大学)

一般演題発表 (ポスター)
(13:00～13:50)
※表彰もあります！

学術集会長：新井利民 (立正大学)
副 会 長：田口孝行 (埼玉県立大学)
柴崎智美 (埼玉医科大学)
実行委員長：國澤尚子 (埼玉県立大学)

● 運営事務局：
〒343-8540 埼玉県越谷市三野宮820番地
埼玉県立大学 専門職連携教育研修センター内
E-mail: ipe-kenshu@spu.ac.jp
TEL・FAX: 048-973-4180 (直通)

- 主催：日本保健医療福祉連携教育学会
- 共催：埼玉県立大学、埼玉医科大学、城西大学、日本工業大学
- 後援：埼玉県、埼玉県社会福祉協議会、埼玉県医師会、埼玉県歯科医師会、埼玉県薬剤師会、埼玉県看護協会、埼玉県理学療法士会、埼玉県作業療法士会、埼玉県栄養士会、埼玉県社会福祉士会、埼玉県公認心理師協会、埼玉県介護支援専門員協会、学校法人葵学園葵メディカルアカデミー、学校法人葵学園埼玉医療福祉専門学校、立正大学社会福祉学部

